

愛教大が麦焼酎開発

19日から限定3700本を販売

愛知教育大(刈谷市)がオリジナル麦焼酎「愛教大 麦」を開発した。県内での生産にこだわった逸品で、十九日から限定三千七百本を販売する。

岡崎市産の二条大麦を使った、ほのかな香りの中に、しっかりと麦の味わいを感じられる本格乙類焼酎。材料の仕入れから生産まで愛教大が関わり、「相生ユニビオ」(西尾市)が醸造した。愛教大の「堅い」「まじめ」といったイメージは、「明るいラベルは、



愛教大が開発した麦焼酎「愛教大 麦」は刈谷市の愛教大で

色をイメージしている。同大で酒類商品を出すのは初。担当した白石薫二副学長は、「愛教大が送り出す教員らのように、やさしさの中にしっかりと芯のある味に仕上がった。県内の卒業生らに買ってほしい」と話している。

イメージにしたかった」と、美術教育が専門の松本昭彦副学長が青色を基調としたデザイン画を描き、大学院芸術教育専攻の阿古達木さん(一年)が、画像編集ソフトを使って制作。ふたにかぶせた黄色い紙は、麦の黄金へ。(十屋晴康)

710ミリ、千四百円(税別)。愛教大生協同組合や酒販店「酒のすぎた」の各店で販売。予約、問い合わせは同生協0566(26)2704へ。

平成28年2月20日(土)

毎日新聞(朝)27面

不 雑記帳



◇愛知県刈谷市の愛知教育大が、オリジナル麦焼酎「愛教大 麦」の写真を製造し、19日に同大生協や指定酒店で発売した。アルコール分25%の720ミリ入りで、1400円(税抜き)。3700本の限定だ。

◇本格的な大学ブランド商品を目指そうと、5年前から麦の栽培や精麦、醸造を独自に計画。最もふさわしい業者に特別委託し、容器の瓶やデザインも美術専攻教授らを取り組むという凝りようだった。

◇担当者は「優しさの中にも、麦らしい芯のある味に仕上がった」と強調。県内小中学校の教師の大半を占める卒業生に「この酒のような人間を育ててほしい」とのPRも忘れなかった。

【安間教雄】

NEWSスポット!

◆オリジナル焼酎

「愛教大 麦」登場
愛教大はオリジナル
麦焼酎「愛教大 麦」
写真Ⅱを製造し、10日
から販売を始めた。



教育大の固いイメー

ジを和らげ、明るさを
PRしているこうと企
画。5年前から準備を
進め、麦栽培は小久井
農場(岡崎市)、精麦は
豊橋糧食工業(豊橋
市)、醸造は相生ユニビ
オ(西尾市)と協力し
て販売にこぎつけた。
青地に「愛教大
麦」と書かれた
ラベルは、副学
長で美術教育講
座の松本昭彦教
授がイメージデ
ザインを担当
し、中国からの留学
生、芸術教育専攻1年
の阿古達木さんが画像
編集ソフトを使って仕
上げた。青々と育った
麦を表現し、黄色のか
ぶせ紙は実った麦をイ
メージしている。
麦特有のやさしい香
りとまろやかな風味が
特徴。限定3700
本。1本720円(以
下)で1400円(消費
税別)。「酒のすぎた」や
同大生協(☎26・27
04)で販売している。

青地に「愛教大
麦」と書かれた
ラベルは、副学
長で美術教育講
座の松本昭彦教
授がイメージデ
ザインを担当
し、中国からの留学
生、芸術教育専攻1年
の阿古達木さんが画像
編集ソフトを使って仕
上げた。青々と育った
麦を表現し、黄色のか
ぶせ紙は実った麦をイ
メージしている。
麦特有のやさしい香
りとまろやかな風味が
特徴。限定3700
本。1本720円(以
下)で1400円(消費
税別)。「酒のすぎた」や
同大生協(☎26・27
04)で販売している。